

# 別紙

## 合同チーム大会参加について

1, 目的 各校、部員数の減少傾向に伴い、団体戦に出場する必要最低人数を確保することができない学校の救済措置として、合同チームでの大会参加機会を与えることを目的とする。

### 2, 申込方法・申込資格

- ① 単独校と同様に、大会申込書に必要事項を記入し、各校で申し込みを行う。  
※ 監督、選手2名、もしくは1名で記入し、通常のweb申し込みと郵送で行う。
- ② 合同チームでの参加希望の学校の顧問は11月2日までに地区主任に何名で参加するかを報告する。
- ③ 合同チーム決定後（常任委員会で抽選、決定、トーナメント表と同時にホームページに記載する）に、どちらの学校の監督が合同チームの監督を行うかを決め、地区主任に11月13日までに報告する。
- ④ 合同チームの申込は、地区主任への報告の時点で団体戦必要最低人数（3人）を試合ができる部員が下回った学校とする。

### 3, 合同チームの編成方法

- ① 合同チームの編成は、常任委員会において抽選で決定する。
- ② 合同チームの編成は、原則3名とするが、申し込み状況により4名～6名で編成する場合もある。  
単独校の人数が合同チームよりも少なかった場合は、合同チームは出場選手を単独校の人数に合わせる。  
（合同チーム対合同チームの対戦になった場合も同様）従って、試合を行うことが出来ない選手が出ることを承諾した上で参加するものとする。
- ③ チーム名は連名とし、名札は自校のものとする。

### 4, 試合について

- ① 合同チームの編成は各大会限りとし、上位大会出場、次回大会のシード権は与えない。
- ② 合同チームを編成した学校の都合で、必要最低人数を下回った場合は、棄権とする。
- ③ 人数調整の結果、試合を行うことが出来ない選手が出た場合、試合を行わない合同チームの選手は不戦勝にはならない。
- ④ 監督席には決めていただいた代表顧問1名とする。（合同チーム同士で決定する。）
- ⑤ オーダー表の作成は、チーム名を連名で、高体連番号順に記入、作成し、選手名は短冊で準備する。  
短冊左上には出場順番号を毛筆（マジック可）で記入する。
- ⑥ 上位大会への上場圏内に進出した場合は、合同チーム以外で決定戦を行う。
- ⑦ 次大会へのシード圏内に進出した場合は、合同チーム以外で順位の繰り上げを行う。

### ※注意事項

- ・合同チーム編成後、監督でない学校の監督は、自校の試合があっても他の試合場の審判に入るため、審判を優先に行っていただきます。
- ・当日欠場選手が出た場合、3名に満たない場合は欠場となります。
- ・出場選手指定届は、1, 2試合目の学校は、1試合目開始まで、それ以降の学校は自校の試合の前の試合の開始までに提出してください。※各試合場に出場選手指定届を準備してあります。